

自宅学習支援へ動画

新型コロナウイルスで休校 県教委が配信

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため休校が続く中、県教委は14日から、小中学生と高校1年生向けの学習支援動画を動画投稿サイト「ユーチューブ」などで配信する。新学年の教科書に沿って指導主事らが授業や解説などを行う。1回15分で、1コマ分の授業を網羅した。県教委は「動画を予習として活用し、学校再開後の授業に臨んでほしい」と話している。(牧野将寛)



小学2年算数の動画の一場面

小中と高1生向け きょうから

1回15分「予習に活用を」

動画は、小学1年〜中学3年の国語、算数・数学、理科、外国語・英語と、高校1年の英語、数学、国語。小、中、高校の1年生を除く各学年の動画は、3月分の授業内容を含んでいる。小学3年国語「こそあど言葉を使いこなそう」、小学6年算数「対称な図形」、中学2年英語「be動詞の過去形・過去進行形」などの単元を、県教委の指導主事や外国語指導助手(ALT)が授業、解説する。高校1年には、まず自宅学習の進め方などを伝える。数学では「因数分解」を解説した後、動画の一時停止を促し問題を提示す



動画のまとめ
サイトのQR
コード



中学3年国語の動画の一場面

る。解答後に再生して答え合わせする工夫も行った。動画の数は、小学生は各学年7本ずつ、中学生は各学

年14本ずつ。高校1年生は31本。児童生徒はスマートフォンやパソコンなどで視聴し、自宅学習する。動画配信した単元は学校再開後、授業でも行うことにしている。ユーチューブのほか、県内11あるケーブルテレビでも放送する。携帯端末などがない家庭に対し、県教委は「各市町教委の協力を得て、録画したDVDを配布するなど検討する」としている。ユーチューブのタイトルは「福井県教育庁チャンネル」。14日から平日午前9時をめぐりに新しい動画を配

信する。5月1日まで。また、県教委のホームページ(HP)に動画をまとめたサイトを設ける。一方、県教育総合研究所は3、4月に学習予定だった教材などを小中学生の各学年ごとにまとめ、HPで公開している。